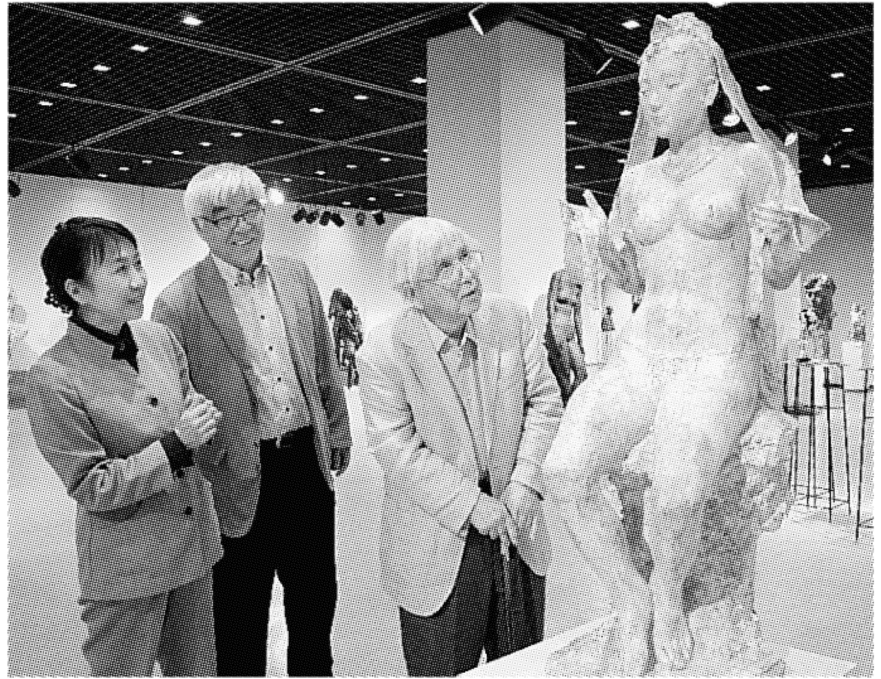


8日まで
黎明館

彫刻家楠元さん個展



女神像優しさ宿す

崇城大学(熊本市) 教授の彫刻家楠元香代子さん(64)の個展「女
神誕生」が3日、鹿児島市の黎明館で始まった。楠元さんが近年

中村晋也さん(右)の批評を聞く楠元香代子さん(左) 3日、鹿児島市の黎明館

力を入れる女神像から初期の作品まで67点が並ぶ。8日まで。無料。

彫刻家中村晋也さん(91)文化勲章受章者Ⅱの取材に同行しスリランカを訪ねたのを機に、2000年頃から祈りの姿をテーマに制作。中でも女神像は、人体に強さや優しさが満ち、神秘性が宿る。「仏像の造形の温かさ、

人々の祈りの姿に不思議な感覚を得た。表面的な美だけでなく、神髄を見つめる命題をいただき、自分の縛りを解いてくれた」と振り返る。

桜島の林芙美子像の原型、スリランカの仏足石の拓本や写真も並ぶ。彫刻を始めて45年という楠元さんは「中村先生や仲間にも恵まれた。今後も彫刻家として創造・維持・破壊を繰り返したい」と意気込んだ。(福留梓)